



企画・制作 山梨日日新聞社広告局

第2回

力強く人望厚い「熱血漢」 戦国BASARA／カプコン

カプコン(大阪市)が手掛けるアクションゲーム「戦国BASARA」は、爽快な操作性と個性豊かなキャラクターで人気のシリーズ。武田信玄はシリーズ1作目から登場し、巨大な斧を軽々と振り回す力強

さを備え、配下からの人望も厚い熱血漢として描かれている。作中における信玄の活躍や特徴を、シリーズ初期から最新作までプロデューサーを務めた、小林裕幸さんへのインタビューと合わせて紹介する。

戦国BASARAは2005年に1作目が発売。プレイヤーは戦国武将を操作し、敵兵の大群を倒して敵陣に攻め込み、敵武将を討ち取ることを目指す。現在までに続編、関連タイトルは30を超えており、アニメやドラマ、舞台化など、メディアミックスも多数行われている。武田信玄は、シリーズの主人公格である真田幸村らの尊敬を集め、「お館さま」として登場する。史実で信玄と幸村が交わることはないが、作中では熱い師弟関係

で結ばれており、2人が拳を交えてぎざなを深める「殴り愛」はシリーズの名物となっている。デザインは、燃えるようなかぶとの赤い毛が特徴的だ。

ほとんどの作品でプレイヤーによる操作が可能で、ほかのキャラ

クターに比べて動きが遅い代わり

に、攻撃の威力が高いパワーファ

イター。身の丈ほどある巨大な斧

「軍配斧」を軽々と振り回し、各キ

ャラに設定されている固有の必殺

技では隕石を呼び寄せるなど、戦

場で際立つた存在感を發揮する。

馬の乗りこなし方も特徴的で、

またがるのでなく、2頭の馬の

背を足場に直立する。信玄が騎乗

動作に入ると1頭だったはずの馬

が音もなく「分身」し、信玄は威勢

の良い掛け声に合わせて背に飛び

乗り仁王立ち。馬が飛び跳ねても

姿勢を保ち、アニメでは馬上で仁

王立ちしたまま崖を登る離れ業

を見えた。

「戦国モノは暗くなりがち。戦

国BASARAでは、なるべく明

るく描くことを意識していました」と、シリーズのプロデューサーを務めた小林裕幸さん。信玄については「当時のディレクターは大

の少年漫画好き。漫画的要素も取

り入れ、並大抵のことではびくと

もしない力強さを表現しました。

必ずしも史実通りにするのではなく

くついているので、よく歴史を勉強

すると戦国BASARA独自の解釈がたくさん見つかると思います」と笑顔で話していた。



真田幸村(右)とは熱い師弟関係で結ばれている



身の丈ほどある斧を軽々と振り回す

国BASARAでは、なるべく明るく描くことを意識しています。信玄はそこまでイメージから離れていないと思いますが、伊達政宗は刀を6本持った『六爪流』ですし、本多忠勝はロボットですからね(笑)

ゲーム紹介

インタビュー プロデューサー 小林裕幸さん 宿敵・上杉との対比 明確に

一戦国BASARAのコンセプトは。

「『誰でも手軽に遊べる戦国アクションゲーム』をコンセプトにつくりました。加えて、戦国武将をとびきり個性的に描き、武将を知らない人でも直感的に楽しめて、詳しい人も『これが武田信玄!?』というような楽しみ方ができる作品を目指しています。信玄はそこまでイメージから離れていないと思いますが、伊達政宗は刀を6本持った『六爪流』ですし、本多忠勝はロボットですからね(笑)

一信玄のキャラクターコンセプトは。

「織田信長に恐れられた逸話があるほど強いというイメージから、一撃が強力なパワーファイターを着想しました。作品内で軍配をモチーフにしたオリジナル武器『軍配斧』を発明したこと大きいですね。信玄は軍配を手にしている印象が強いですが、その個性を膨らませて、筋骨隆々な体で大きな斧を振り回すファンタジー世界のドwarfのようなキャラクター像ができていきました。実は、1作目

プロフィール

こばやし・ひろゆきさん 戦国BASARAシリーズ立ち上げ当初からプロデューサーを担当し、アニメやドラマの監修も務めた。ほかにも「ドラゴンズドグマ」、「デビルメイクライ」、「バイオハザード」など数々の人気シリーズに携わっている。



で使用できる16人の武将の中で、テストプレーで最初に動かしたのは信玄なんですよ

一デザインの特徴は。

「史実ではかぶとは白い毛ですが、武田の『赤備え』のイメージから特徴的な赤い毛になったと記憶しています。『甲斐の虎』の異名から着想したトラ柄のボディースーツや、風林火山の文字を刻んだひじ当て、膝当てなど、随所に信玄と聞いて思い浮かぶモチーフを落とし込みました」

一影響を受けたエピソードは。

「上杉謙信との関係性は強く意識しました。信玄が赤備えの炎のイメージなら、謙信

は氷のイメージという感じで、2人が対照的に見えるようにしています。戦国BASARAの謙信は、『謙信は実は女性だった』という説を参考にして、中性的に描いています。信玄が筋骨隆々の男らしいキャラになったのは、お互いを際立たせるためでもあります」

一信玄のイメージを教えてください。

「自分の死を秘匿するように伝えるほどの軍略家で、『人は城…』の言葉にあるように人を大事にした武将というイメージです。城を持たず、『お館さま』と呼ばれていたことも、なんとなく温かさを感じますね。信玄の声は、長年アーノルド・シュワルツェネッガー

さんの吹き替えを担当されている玄田哲章さんに直接頼んで演じもらいました。玄田さんは力強さに加えて、優しく包み込んでくれる父親のような声で、戦国BASARAで描きたい信玄像にぴったりでした。人間的にも信玄に通じるところがある方だと思います」

一県民、ファンにメッセージを。

「甲府市との長年のコラボレーションなどを通じ、ありがたいことに多くの人に戦国BASARAの信玄を知ってもらえたと感じています。今後も末永くゲームと共に戦国BASARAの信玄を楽しんでもらえればうれしいです」



個性豊かな戦国武将を操作し、敵兵や敵武将と戦うアクションゲーム。2005年に「プレイステーション2」向けにシリーズ1作目=写真=が発売されて人気となり、戦国ブームの火付け役にもなった。2015年に甲府市とカプコンが締結した連携協定に基づき同市内を中心に多くの関連イベントが開かれたほか、ゆるキャラ「戦国BASARAゆるキャラ信玄くん」も誕生。20年にはシリーズ15周年を記念し「プレイステーション4」向けのタイトル「戦国BASARA4 皇 ANNIVERSARY EDITION」が発売された。

写真はいずれも ©CAPCOM CO., LTD. ALL RIGHTS RESERVED.

次回は21日に掲載します。